

# 静岡県防災・原子力学会「地震・火山対策分科会」の設置趣旨

## 1 目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、従来別々に発生すると考えられていた複数の地震が連動して発生し、想定を大きく上回る被害が発生した。これを受け、国では、南海トラフで発生する最大クラスの巨大地震を想定した被害予測調査を実施している。

静岡県では、国の調査結果との整合を図りつつ、平成13年に公表した第3次地震被害想定を見直し、新たな災害要因の分析や被害予測を取りまとめ、平成25年6月を目途に第4次地震被害想定を策定するとともに、現行の地域防災計画や地震対策アクションプログラム等を全面的に見直し、県民の生命、財産を守るハード・ソフト両面にわたる諸施策に全庁を挙げて取り組むこととしている。

本県がこうした取組を行う上で、地震対策・火山対策に関する科学的、専門的な立場から助言・提言をいただくため、静岡県防災・原子力学会に地震・火山対策分科会を設置する。

## 2 会議の内容

- (1) 本県の地震対策・火山対策に関する取組に対する助言・提言
- (2) 静岡県地域防災計画や地震対策アクションプログラムの見直し等に関する助言・提言
- (3) 静岡県第4次地震被害想定策定に関する助言・提言

## 3 当面のスケジュール(案)

### <第4次地震被害想定関係>

○5回程度の開催を予定（なお、既設の「津波対策分科会」との合同開催も考慮）。

今 回 第4次地震被害想定策定上の課題・留意事項 等

今年夏頃 今後の地震対策・火山対策の方向性と課題・留意事項 等

今年秋頃 自然現象の想定案、対策の方針案 等

今年度末頃 人的・物的被害想定案、新地震対策アクションプログラム案の骨子 等

来年度初め 第4次地震被害想定案、新地震対策アクションプログラム案 等

### <上記以外>

○地域防災計画や地震対策アクションプログラムの見直しなど、本県の地震対策・火山対策の取組に関し、科学的、専門的な立場からの助言・提言をいただく必要がある都度開催する。